

岩手県観光協会



だより



編集・発行

公益財団法人岩手県観光協会 担当：岩淵、昆野
〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 マリオス 3 階

TEL：019-651-0626 / FAX：019-651-0637

URL：http://www.iwatetabi.jp/

★教育旅行誘致説明会開催

教育旅行の誘致拡大を図るため、主要なターゲットとなる東京都（8月21日（金））及び北海道（函館市・9月8日（火）、札幌市・9月9日（水））において、岩手県修学旅行誘致説明会を開催し、旅行会社及び中学校等の教育旅行担当者に対して、本県の「震災学習」等の教育旅行メニューや今年7月に世界文化遺産に登録された「橋野鉄鉱山・高炉跡」等の紹介及び個別商談会等を実施しました。

東京会場では、岩手県商工労働観光部菊池哲副部長が、「震災学習と世界遺産の組合せや自然環境を生かした体験プログラムなどを磨き上げ提供して参りたい。」と挨拶し、陸前高田市観光物産協会實吉義正副会長が「被災地の修学旅行の現状について」説明しました。

函館会場では、当協会谷村邦久理事長が「北海道新幹線新青森・新函館北斗間の開業が来年3月に予定されており、さまざまな経済効果が期待されるなか、地域間競争も一層激化することが予想されており、本県としては、多様な教育メニューを提供して参りたい。」と挨拶しました。また、札幌会場では、当協

会教育旅行誘致宣伝部会安藤昭部会長が挨拶し、おらが大槌夢広場の東梅和貴氏が「学び」と題して、函館・札幌両会場で事例発表をしました。北海道会場へは、平成28年3月の北海道新幹線開業を機に誘致拡大を目指す岩手県側出席者が80名を超え、過去最高となりました。



函館会場の様子

なお、次の誘致説明会は、12月2日（水）、ホテル大阪ベイタワー（大阪市）で開催することとしております。

★岩手希望ファンド事業に採択されました

昨年度に引き続き、本年度も（公財）いわて産業振興センターにて実施している「いわて希望ファンド事業」の採択を受けて、次の3つの事業

を実施することになりました。ご対応いただく施設等の方々は、ご協力方、よろしくお願ひします。

①おもてなし経営研修事業

国が選出した「おもてなし経営企業選」の経営者を講師に迎え、成功事例から、社員の意欲・能力向上、地域・社会との関わり等について学ぶ、「おもてなし経営セミナー」を12月1日に予定しております。10月頃にはご案内いたしますので、是非ご参加ください。

②トヨタ生産方式によるコンサルテーション事業

トヨタ生産方式のノウハウを導入し、観光事業者の業務効率の向上、社員の能力向上を目指し、業務改善活動を行う観光事業者にコンサルタントを派遣する「現地指導」と、「現地指導」を受けた事業者が改善内容を報告する「成果発表会」を行います。6月に「現地指導」の対象事業者を募集し、7月から5社（八幡平ハイツ、愛隣館、サンホテル川衣荘、小岩井農場、休暇村陸中宮古）が業務改善に取り組んでおります。

なお、「成果発表会」は、平成28年2月に予定しており、1月頃にはご案内いたしますので、是非ご参加ください。



現地指導の様子（スタッフの作業を撮影したビデオを見ながら皆で改善点を検討）

③台湾人観光客受入現地指導事業

台湾から旅行業に携わる専門家の方々（5名程度）を招き、県内観光施設を直接訪問したうえで、受入態勢の現状について指導をいただき、誘客の拡大を目指すものです。

昨年実施した際には専門家の方々から各施設のWiFi環境や案内標記（外国語）が適切かどうか等、様々な面から指導をいただいております。また、受入いただいた施設の方々に、結果を今後の運営に役立てていただいております。今年度の招請は、10月に運航される秋の花巻空港国際チャーター便を利用して、4泊5日の日程で行われる予定です。



チャーター便歓迎の様子

★台湾からの秋季チャーター便の運航が決定

10月17日から10月31日まで、台湾からの秋季花巻空... 港国際チャーター便が運行されます。このチャーター便は中華航空によるもので、台北と高雄から各3往復12便(うち到着便は6便)が運行されます。

一行は、4泊5日の日程で中尊寺や狛鼻溪などの紅葉や温泉を楽しみながら東北を周遊します。

毎便の到着に合わせ、花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会(当協会事務局)による歓迎行事が行われるほか、初便(10月17日)の到着の際には、歓迎セレモニーも予定されています。

同実行委員会の構成団体の方も、また、それ以外の方もぜひ歓迎行事にご参加ください。

★観光客誘致説明会(東京)を開催します

来る9月16日(水)、東京・中野サンプラザにおいて、首都圏からの観光客の誘致拡大を図るため、首都圏の旅行会社を対象として「岩手県観光客誘致説明会」を開催します。

当日は、旅行会社 17社、42名、本県観光関係者 39団体 62名、総勢104名が参加を予定しており、本年7月に世界文化遺産に登録された「橋野鉄鉱山・高炉跡」をはじめ、本県の魅力ある観光資源を紹介する他、「いわて秋冬期観光キャンペーン」の展開等による岩手県の観光の取組みについて説明します。

併せて、県側参加者と旅行会社による「商談会」を行い、観光客誘致の促進を図ります。また、交流会では、昨年の結成以来、いわての素晴らしき魅力を世界中に伝え続けている「岩手まるごとおもてなし隊」がステージパフォーマンスを披露し、岩手の観光をPRします。

★岩手県観光ボランティアネットワーク協議会総会開催

平成27年度岩手県観光ボランティアネットワーク協議会総会が二戸市において開催され、平成26年度事業報告、決

算、平成27年度事業計画、予算が承認されました。また、総会に先立ち行われた視察は、九戸城ボランティアガイドの会の案内で九戸城跡を巡り、城の成り立ちと九戸政実にまつわる伝説や史実をガイドしていただきました。今年度の研修会は二戸市の「宝」に目を向ける内容となる予定です。



九戸城跡視察の様子

★橋野鉄鉱山・高炉跡をホームページで紹介

岩手県観光ポータルサイト(ホームページ)「いわての旅」では、「橋野鉄鉱山・高炉跡」の世界文化遺産登録を受けて、特集ページを作成しました。

橋野鉄鉱山・高炉跡はもろろのこと、釜石大観音等の周辺観光やグルメも取り上げ、釜石の観光を丸ごと楽しめる内容となっております。

また、そばつちが出演する観光PR動画も作成し、掲載しておりますので、ぜひご利用ください。



「いわての旅」で検索!

★役員の変動のお知らせ

平成27年4月以降、次のとおり役員の変動がありましたのでお知らせいたします。

○理事

宮井久男氏が退任され、後任として吉野英岐氏(岩手県立大学総合政策学部教授)が就任されました。

佐藤義正氏が退任され、後任として菊地善雄氏(つなぎ温泉観光協会会長)が就任されました。

○監事

細田稔男氏が退任され、後任として山本えり子氏(一般社団法人久慈市観光物産協会会長)が就任されました。

○評議員

三玉二郎氏が退任され、後任として濱名広行氏(佛近畿日本ツーリスト東北盛岡支店長)が就任されました。

★協会の主な動き

- 7月9日 岩手県観光ボランティアネットワーク協議会総会(二戸市)
8月5日 岩手県観光ボランティアネットワーク協議会総会(二戸市)
8月21日 トヨタ改善現地指導(東京都)
8月29日 トヨタ改善現地指導(北海道)
9月2日 トヨタ改善現地指導(函館市)
9月8日 トヨタ改善現地指導(札幌市)
9月9日 修学旅行誘致説明会(遠野市)
9月16日 観光客誘致説明会(東京都)
9月30日 トヨタ改善現地指導

